

## ゆずフェスティバル 事業報告

- 1 日 時 令和4年11月13日(日)
- 2 趣 旨 県内の青少年(高校生以下)とその家族を対象に、自然環境の中、家族で調理することを通じて、家族の絆を深め、調理する喜びや楽しさを味わう機会を提供することにより、体験活動の普及・啓発を図る。
- 3 対 象 県内の青少年(高校生以下)とその家族
- 4 当日の様子

多くの参加者の方にご来場いただき、ご家族や友人同士で楽しく活動される様子が見られました。ボランティアスタッフの大学生や高校生にルールや作り方教えてもらいながら、様々な活動にチャレンジしていました。



**【みんなで楽しくスポーツ体験!】**  
九州共立大学の学生の皆さんのブースです。パラスポーツ「ボッチャ」やコンビネーションゲームにチャレンジしました。



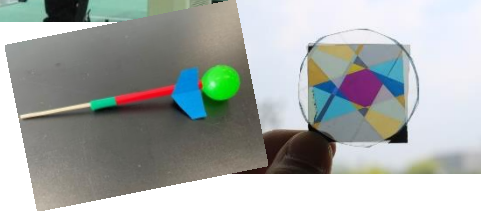
**【シャキョウ探検隊】**  
施設の裏山の探検です。道の途中に篠栗の町にちなんだのクイズがありました。正解にたどり着いたかな?



**【シャキョウレンジャーからの挑戦状】**  
5種類のミニゲームにチャレンジです。みんなはいくつクリアできたかな? 何度も諦めずにチャレンジする参加者の方の様子が見られました。



**【火おこし体験】**  
ファイヤースターターを使った火おこし体験の活動です。自分で火をおこして、マシュマロ焼きとポップコーンづくりに挑戦しました。



**【サイエンスショー／  
すっ飛びロケット・くるくる偏光板万華鏡】**  
福岡県青少年科学館の方々にご協力いただき、液体窒素を使ったサイエンスショーのコーナーと、日にあざると色が変わる不思議な「くるくる偏光板万華鏡」、スーパーボールを使った「すっ飛びロケット」の工作コーナーを出店していただきました。



**【プログラミングでロボットカーを動かそう】**  
福岡県教育センターの方々に教えていただきながら、子どもたちはどのように操作やプログラミングをすればロボットカーやドローンを動かすことができるのか、真剣に考えて取り組んでいました。



**【まつぼっクリスマスツリー】**  
福岡県立少年自然の家「玄海の家」の方々には、まつぼっクリスマスツリーのクラフト体験を提供していただきました。まつぼっくりに様々な装飾をして、オリジナルのクリスマスツリーを作りました。



**【カローリングコーナー】**  
福岡県立英彦山青年の家の方々には、ニュースポーツ「カローリング」の体験コーナーを提供していただきました。どの参加者の方も夢中になってチャレンジしていました。



【バザー・篠栗町物産コーナー】  
正面玄関前で、「セルフ清浄」「篠栗町観光協会」に出店していただきました。パンやチーズケーキ、篠栗町の物産などの販売がありました。



【丸太切り体験・焼杉コースター】  
国立夜須高原青少年自然の家の方々にご協力いただき、「丸太切り体験・焼杉コースターづくり」の体験を行いました。丸太をのこぎりて切るところから自分の力で行い、自分だけのコースターを作ることができました。



【若杉の会 パネルシアター】  
社会教育施設学習ボランティア「若杉の会」の方々には、パネルシアターを提供していただきました。ピアノ演奏と合わせての歌と劇に、子どもたちはとても楽しそうでした。

#### ○参加者の声

- ・普段しないボッチャやたき火などが見れて、とても嬉しかったです。クラスメイトや友達とも一緒にやってみたいな！と思いました。
- ・充実した時間で思う存分楽しめて良かったです。
- ・また来年も来たいと思いました。楽しくて時間が足りなかったです。

#### ○全体をとおして

ご来場いただきました皆様、誠にありがとうございました。アンケート結果からは、「楽しかったです。また来年も来たいです。」というご意見を多くいただきました。来年度も今回参加していただいた方々の貴重なご意見を参考にし、さらに楽しんでいただけるような事業にしていきたいと思っております。

最後に、コロナ禍の中、「ゆずフェスティバル」のブース出店には多数の関係施設の方々、また活動支援には、ボランティアスタッフの方々にご協力いただきました。ボランティアスタッフについては、九州共立大学、九州女子大学、福岡県立福岡魁誠高等学校、福岡県立須恵高等学校から多くのご参加をいただきました。皆様のご支援があり、無事に事業を終えることができました。ご協力いただきました皆様方には深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

今後とも当センターの事業へのご協力を、どうぞよろしく願いいたします。